

<困る前の対策> 何か起きてからでは遅い！

「何とかなる！」 ← なんとかしなきゃならないので、「何とかしているだけ」……ですよね？

これって、その場の状況が **把握でき / 融通が利き / 打破する方法を考えられる** スキルがある事に限ります。 これらが、出来ない / 苦手な場合はどうする？ 個人個人に合った対応法を **学童期**に身に付ける事です。

いつ何が起こるかは全ての人にとって隣り合わせです！ 「親なき後」とよく耳にしますが、「親なき後」よりも、**「親老う前」**だし、それよりも**「明日起こるかもしれないイレギュラーにも対応できる環境とスキルの備え！」**が必要です！ (自分(親)が動けるうちに、準備をする！)

※環境とは…現時点(児童)のうちに利用できる福祉と成人から使える福祉を知る事。

何かあった時に助けてくれる人、相談が出来る人を見つけておく事。 など

※スキルとは…*いつも頼っていた、母や家族がいなくても、通常通りの生活が送れる気持ち。

*家事(調理)以外は、人に頼らなくても、自分の生活リズムを崩さずに過ごせる事。 など

「これが出来たら苦労しない！」 ですよ！ だから、目指しましょう！

「無理！」 本当ですか？ 確認済みですか？ その確認は、最新情報ですか？

昨日できなかったことも今日出来るようになるかもしれないのに？ 特性？ こだわり？ いい訳です！

※ショートステイも一つの手段ですが、困った時にしか使わない場所で、例え1日だとしてもストレスなしで過ごせると思いませんか？

※福祉は力になってくれますが、保護者の方の行動(相談など)があつてこそです！ **重要！**

福祉も法に乗っ取って行っているので、**咄嗟の行動には向きません。** 困った時にスムーズに使えるように手順を知っておくのは大事な事です！ ←これも、相談なしにはアドバイスも出来ません！

★本人は、困ったことに困ってないし、気づいてもない。

(経験を積んだ大人が勝手にそう思っているだけ)

★大人は、困ったら何とかすればいいと思っているが、

福祉の利用と子供のスキルは咄嗟の状況に何とかならない！

繋がりにあり！

今日の活動ポイント！ **やればできる！の検証と証明！**

<スムーズな行動>

まん延防止期間中のスイッチの対策法

「15分以上室内に居ない！」

やり方！

- 室内に入ったら、15分タイマースタート！
- 5分前でカウントダウンもスタート！

結果！

行動がスムーズになった！

故に！やれば出来る！

状況対応できる！

意識を持った行動が出来る！

スイッチでは、みんなで同じことにチャレンジをした事に関しては、半分のメンバーが出来るとなったら、全員が出来るようにしていきます！

ポイントは、やらなければならない「環境と状況」作りだけ！

が証明出来ています